

事業所名

児童発達支援事業・放課後等デイサービス White Learning

支援プログラム

作成日

2026年

1月

5日

法人（事業所）理念	【未来】どのように働き、どのように歳を重ねるのかを考え、その道を支える 【生活】食べる・着る・住む・乗る・使う・もらうを支える 【楽しむ】人生を楽しむ・見たい・聞きたい・やりたいを支える		
支援方針	通所の対象：未就学児～高校3年生 事業所の理念に基づき【社会性の支援】を大切にしています。就職や進学など、ライフステージの変化に対応し力が発揮できるように、集団活動からの学びに重点を置きながら、調理や買い物、パソコンの使用方法などの生活スキルの習得を支援します。また、個別対応の学習で自己肯定感を高め、「頑張ってみよう」と思える気持ちの土台作りを行います。		
営業時間	学校開業日 10:00～11:30/12:30～17:30 学校休業日 10:00～16:00	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	学校休業日の午前中には、調理活動・買い物・リサイクル活動・身の周りの清掃など、生活スキルの直結する活動を中心に行っています。 また、実際の硬貨を使用した買い物学習も定期的に実施しています。	
	運動・感覚	『部活動』を行っています。 スポーツ部・カルチャー部・美術部の3つから選んで所属していただき、運動や色彩感覚、工作活動などの経験から様々な見識が広がる機会を定期的に提供しています。	
	認知・行動	1日の流れは毎日スケジュールで提示しています。集団活動や流れを説明する際にはホワイトボードやイラストを使用して説明も行います。 また、個別対応として視覚的なツールの使用も行っています。	
	言語 コミュニケーション	自分の思いを言葉にして表出する・どのような言葉が適切なのか経験から学ぶことができるよう日々支援をさせていただいております。 言語化が難しい場合には、コミュニケーションカードも使用します。	
	人間関係 社会性	集団活動を通して、勝ち負けがある活動から、みんなで協力をする活動など、楽しさの中にSSTの要素を組み込み、意図を持った活動を提供しています。 活動内容が重複しないように予めスケジュールを組み、掲示しています。	
家族支援	・送迎による、保護者様の時間確保 ・必要な場合にはご面談も組ませていただきます	移行支援	ライフステージの変化に合わせ、ご要望があれば引継ぎ資料の作成や会議参加もいたします。
地域支援・地域連携	学校・相談支援事業所・併用事業所との会議に参加し、支援の足並みを揃えます。	職員の質の向上	過去の研修実績～接遇マナー研修・札幌自閉症発達障がい支援センターおがる（派遣講師・ZOOM研修）・事業所内研修など
主な行事等	買い物学習（毎月1回土曜日に開催）・季節ごとの行事（夏祭り・水遊び・公園遊び・運動会・ハロウィン・クリスマス・雪遊び・節分）・卒業生を送る会 など		